

SANMOTION

MOTION CONTROLLER

C

NX 250/A

イーサネットプラグインモジュール

プロジェクトエンジニアリングマニュアル

安全上のご注意

本マニュアルでは、危険性に関する警告表示に以下の記号を使用しています。各記号の意味は下記の通りです。


● 取扱いを誤った場合に、極度に危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。


● 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。


● 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合。


● 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、物的損傷のみの発生が想定される場合。



この記号は、静電気注意マークです。静電気の影響を受けやすい部品に、人体が接触する場合の注意を喚起します。

注記

機器の使用や役に立つヒントは、“注記”で示されています。

改訂履歴

改訂番号	日付	修正ページ	説明	作成者
V1.0	2004.3.14			meis
V1.0 / V1.1	2006.4.27		正面図を変更	meis

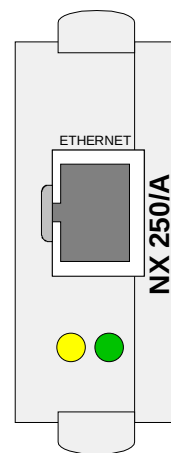
目次

1	概要.....	7
2	安全に使用いただくための一般的注意事項.....	8
3	コンフィグレーション.....	9
4	インストールの説明	9
	プラグインモジュールのスロットへの装着:.....	10
	プラグインモジュールの取り外し:.....	11
5	接続、配線.....	12
	イーサネットインタフェース.....	12
6	表示.....	12
	イーサネットステータス LED	12
7	テクニカルデータ	13

1 概要

NX 250/A は、SANMOTION C システムの CPU モジュールに装着できるプラグインモジュールです。このモジュールにより、CPU モジュールはイーサネット接続ができるようになります。

正面には、イーサネットと接続するための RJ 45 ポートが用意されています。NX 250/A イーサネットプラグインモジュールは、10Mbit/s および 100Mbit/s で使用することができます。



NX 250/A の正面図

注記:

モジュールの機能は、CPU モジュール内で使用する場合にのみ保証されます。モジュールは、CPU モジュール以外と接続するようには設計されていません。

2 安全に使用いただくための一般的注意事項

- この機器は、"開放型機器"として分類されており、盤内に設置して使用する必要があります。
- SANMOTION C オートメーションシステム"プロジェクトエンジニアリングマニュアル"の安全に使用いただくための一般的注意事項も参照してください。

CAUTION

- モジュールの着脱の前にコントロールシステムの電源を切ってください。モジュールが破損したり、予期しない信号状態によりコントロールシステムが損傷する場合があります。

3 コンフィグレーション

モジュールのコンフィグレーションは、起動時に SANMOTION C システムがコンフィグレーションデータファイルを読み出すことにより行われます。そのため事前に、コンフィグレーションデータファイルを作成しなければなりません。このファイルは、コンフィグレーションツールを使って作成します。

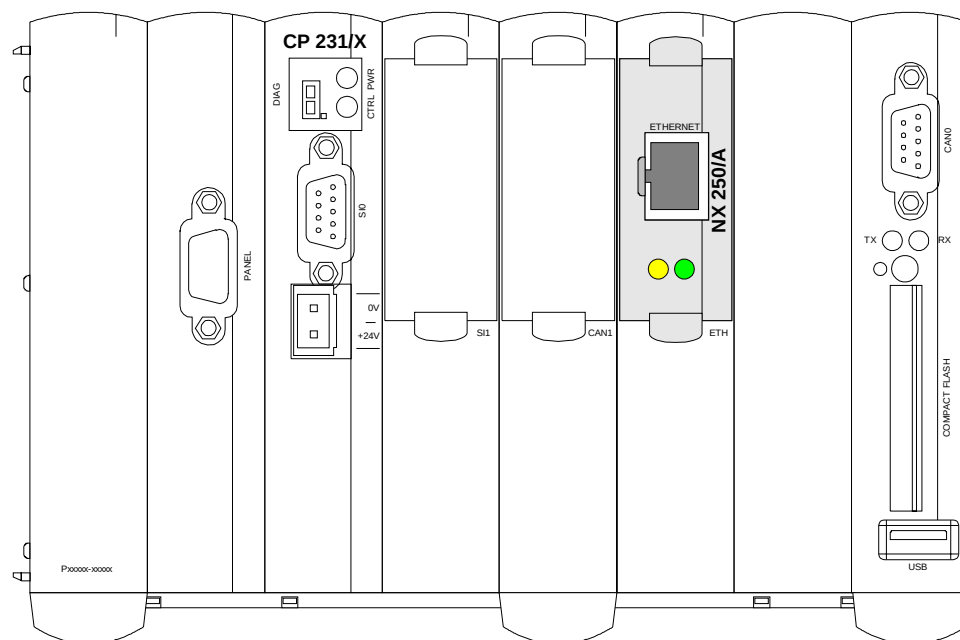
イーサネットインタフェースは、10 Mbit/s および 100Mbit/s のデータ送信速度で使用するよう設計されています。送信速度は、システムのスタートアップ時あるいはネットワークとの接続後に自動的に設定されます。

詳しくは、コンフィグレーションデータの説明を参照してください。

4 インストールの説明

モジュールは、CPU モジュールで使用するために設計されており、プラグインモジュール用スロットの右側に装着します。

例: CP 231/X への装着

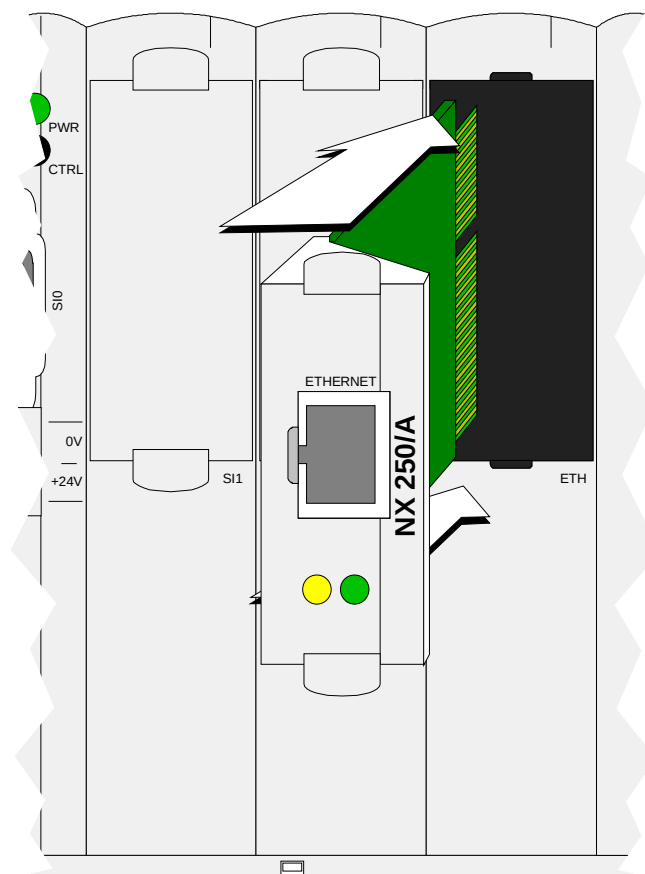


注記

CPU モジュールに電源が供給されている場合は、プラグインモジュールを着脱しないでください。

プラグインモジュールのロットへの装着:

- ▶ 電源を切ります。
- ▶ ドライバーなどの先の平たい道具を用いてブラインドモジュールを外します。
- ▶ モジュールを右側のロットの正しい位置に装着します。(ラベル"NX 250/A"が右側になるようにします)

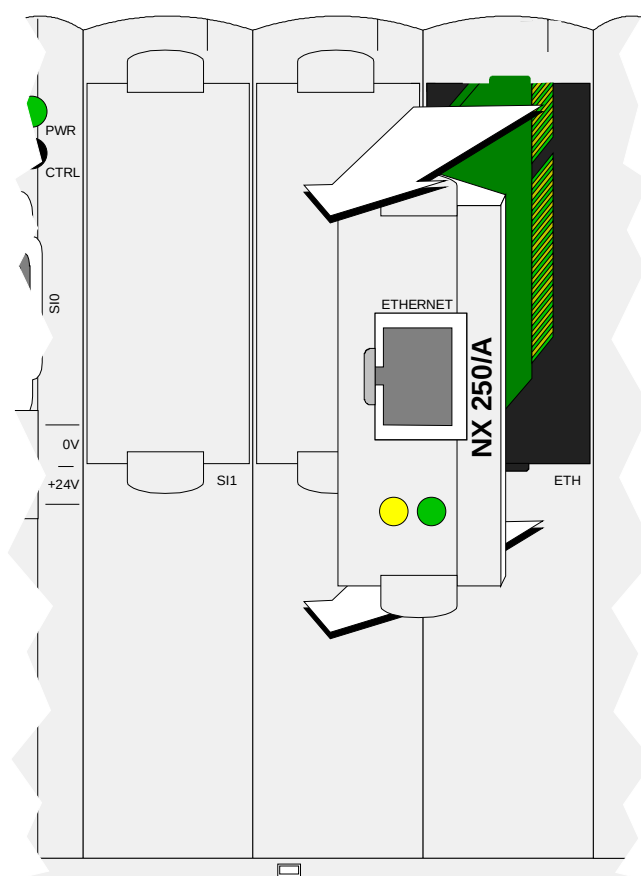


NX 250 イーサネットプラグインモジュールの装着

プラグインモジュールの取り外し:

装着した場合と逆の順で行います。

- ▶ 電源を切ります。
- ▶ スロットからプラグインモジュールを取り外します。
- ▶ ブラインドモジュールを装着します。



NX 250 イーサネットプラグインモジュールの取り外し

5 接続、配線

イーサネットインタフェース

イーサネット接続: モジュラープラグ、8 ピン (RJ 45 コネクタ)

イーサネットインタフェース、イーサネットケーブル、および配線に関する詳細は、"SANMOTION C オートメーションシステムプロジェクトエンジニアリングマニュアル"を参照してください。

6 表示

イーサネットステータス LED

プラグインモジュールには、リンク状態を示す LED(緑色)と動作を示す LED(黄色)が用意されております。これらの LED は、データの送受信中に点灯します。

緑色：イーサネット接続が確立されると点灯します。

黄色：データを送受信している時に点灯します。

7 テクニカルデータ

CPU モジュールとのインタフェース

インタフェース	3.3V TTL
接続方式	60 ピン カードエッジ
供給電源	5V
モジュールの自動認識	あり

イーサネットインタフェース:

イーサネットインタフェース:	10/100 Mbit/s
個数:	1
コネクタ:	モジュラープラグ、8 ピン (RJ 45 コネクタ)

機械的構造

構造	正面パネル付きプリント回路板
IP 保護クラス	モジュールが CPU モジュールに装着されている場合、IP20 を満たします。
重量:	23 g

規格:

安全規格	
UL 508	リステッド製品
製品の試験および検証	
プログラマブルコントローラ:	
IEC 61131-1:2003	一般情報
IEC 61131-2:2003	ハードウェア

改訂年月日
初版 2005年 8月
第二版 (B) 2008年 1月

■ご採用にあたっての注意事項

⚠ 注意

右記注意事項が守られない場合、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性、物的損害の発生が想定されます。また、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。必ず守ってください。

⚠ 注意

- 製品をご使用いただく前に必ず取扱説明書をお読みください。
- 人命に関わる医療機器などの装置へ適用される際は、事前に当社へご連絡をいただき、安全対策を十分におとりください。
- 社会的・公共的に重大な影響を及ぼす装置などに適用される際は事前に当社へご連絡ください。
- 車載・船舶など振動が加わる環境での使用はできません。
- 装置の改造・加工は行わないでください。
- 本取扱説明書の製品は一般産業用途向けです。航空・宇宙関係、原子力、電力、海底中継機器などの特殊用途に適用される際は事前に当社へご連絡ください。

※上記についてのご質問・ご相談は、当社営業部門へお問い合わせください。

山洋電気株式会社

<http://www.sanyodenki.co.jp>

本社 〒170-8451 東京都豊島区北大塚 1-15-1 電話(03)3917 5151(大代)

大 阪 支 店	〒540-0001	大阪市中央区城見 1-4-70(住友生命OBPプラザビル)	電話 (06) 6946 6006
名古屋支店	〒460-0008	名古屋市中区栄 2-9-26(ポーラビル)	電話 (052) 231 3335
札幌営業所	〒001-0010	札幌市北区北10条西2-9-1 ベルエアーパレス北10条504	電話 (011) 726 3261
仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-2-6(三井住友銀行仙台北ビル)	電話 (022) 224 5491
宇都宮営業所	〒321-0953	宇都宮市東宿郷 3-1-1(中央宇都宮ビル)	電話 (028) 639 1770
上田営業所	〒386-8634	上田市緑が丘 1-1-7	電話 (0268) 23 8144
静岡営業所	〒430-7712	浜松市中区板屋町 111-2(浜松アクトタワー)	電話 (053) 455 3321
豊田営業所	〒448-0857	刈谷市大手町 2-15(センタービル・OTE21)	電話 (0566) 27 0221
京都営業所	〒600-8028	京都市下京区寺町通松原下ル植松町 733(河原町NNNビル)	電話 (075) 344 2515
広島営業所	〒732-0824	広島市南区的場町 1-2-21(広島第一生命OSビルディング)	電話 (082) 263 5011
九州営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-1-1(ノーリツビル福岡)	電話 (092) 482 2401

SANYO DENKI CO., LTD.

1-15-1, Kita-otsuka Toshima-ku Tokyo 170-8451 Japan. PHONE: +81 3 3917 5151 FAX: +81 3 3917 5415

本取扱説明書に記載された会社名と商品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

※本取扱説明書記載の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。